

教科(科目)	理科(化学基礎)	単位数	3単位	学年(コース)	2学年(国際・環境コース)
使用教科書	数研出版「化学基礎」				
副教材等	数研出版編集部編「基本セレクト化学基礎」				

1 学習目標

中学校で学習した内容を基礎として、日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高める。  
 観察・実験などを通して科学的に探究する能力と態度を育てる。  
 化学の基本的な概念や原理・法則、化学の果たす役割を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

2 指導の重点

- ①小テストを行い、基礎・基本の確実な習得を目指す。
- ②授業内で問題演習を行い、基本的な内容を踏まえ応用的な問題を解けるようになることを目指す。
- ③化学的な事象・現象について観察、実験を行い技能を習得させるとともに、その結果をもとに化学的に探究活動ができる能力と態度を育てる。

3 指導計画

月	編・章	学習内容	時間	評価のポイント
4	序章:化学と人間生活	・人間生活の中の化学・化学とその役割	14	・授業への取り組み ・小テスト ・実験への取り組み ・実験レポート
5	第1編【物質の構成と化学結合】 第一章:物質の構成 第二章:物質の構成粒子	・混合物と純物質・物質とその成分・物質の三態と熱運動 ・原子とその構造・イオン・周期表		
5	1学期 中間考査(5/15~19)		1	
6	第三章:粒子の結合	・イオン結合とイオンからなる物質・分子と共有結合 ・分子の極性と分子間にはたらく力・共有結合の物質 ・金属結合と金属	22	・授業への取り組み ・課題プリント ・小テスト ・実験への取り組み ・実験レポート
1学期 期末考査(6/26~7/1)			1	
7	第2編【物質の変化】		22	・授業への取り組み ・課題プリント ・小テスト
9	第一章:物質と化学反応式	・原子量、分子量、式量・物質質量 ・化学反応式と物質質量		
10	2学期 中間考査(9/25~9/30)		1	
11	第二章:酸と塩基の反応	・酸塩基・水の電離と水溶液のpH ・中和反応・塩	20	・授業への取り組み ・課題プリント ・小テスト
12	2学期 期末考査(11/26~12/1)		1	
1	第三章:酸化還元反応	・酸化と還元・酸化剤と還元剤 ・金属の酸化還元反応・酸化還元反応の利用 (発展)電池、電気分解	27	・授業への取り組み ・課題プリント ・小テスト ・実験への取り組み ・実験レポート
2	学年末考査(2/12~17)			
3	「化学基礎」の発展学習	・気液平衡と蒸気圧、状態図 ・イオン結晶の構造とイオン半径の比	4	・授業への取り組み

114 (1単位時間は47分間)

4 課題・提出物等

暗記事項を確認するための課題を提出する。その後の時間に小テストを行う。

5 評価規準と評価方法

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察、実験の技能	知識・理解
・化学的な事象・現象に関心をもち、それらを探求するとともに、科学的態度を身に付けている。 ・授業で得た内容をもとに、興味関心をもって自主的活動を行っている。	・授業内容について科学的な捉え方ができる。 ・授業の成果を生かして日常生活との関連を考えられるか。そしてその導き出した考えを適確に表現できる。	・操作の意味をよく理解し、実技が的確である。 ・実験結果に対する考察が充分であり、レポートを作成し提出している。	・基本的な内容が関連付けて整理され定着している。 ・発展的な内容ができる。
以上の観点を踏まえ、①授業への取り組み(授業態度、発言等) ②実験、観察の様子および態度・提出物(ノート、課題、実験レポート等) ③小テスト ④定期考査 などから、総合的に判断し、100点法および5段階評定で評価します。			

6 担当者からの一言

化学は難しい教科ではありません。日々の授業内容を理解し、指示された課題を着実にこなしてください。